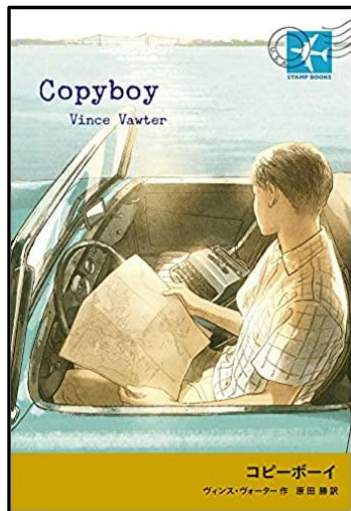


コピーボーイ

ヴィンス・ヴォーター 作/原田 勝 訳 岩波書店 933ウ



大学進学を控え、新聞社でコピーボーイ(下働き)として働くヴィクターのもとに、大切な人の訃報が。

故人との約束を果たすため、ヴィクターはミシシッピ川の河口を目指して、一人で旅に出ます。

車の助手席にはタイプライターと、ヘミングウェイの『老人と海』。旅の途上での様々な出会いと冒険。吃音の青年の、忘れられないひと夏の旅。

前作、ヴィクターのひと夏の成長を描いた『ペーパーボーイ』の6年後の物語。前作と併せて読むことをお勧めします。



◇中央図書館 Tel 042-564-2454

*水・木・金 午前10時～午後7時(2階は午後5時まで)

*土・日・月 午前10時～午後5時

<休館日> 火・第3木・祝日(土日と重なる場合は開館)

◇桜が丘図書館 Tel 042-567-2231

*月・水～日 午前10時～午後5時

<休館日> 火・第3木・祝日(土日と重なる場合は開館)

◇清原図書館 Tel 042-564-2944

*水～日 午前10時～午後5時

<休館日> 月・火・第3木・祝日(土日と重なる場合は開館)

<https://www.lib.higashiyamato.tokyo.jp>

今年の夏休みは短くなってしまいましたね…。

新学期も大変なスタートだったと思います。中々落ち着かない日々ですが、少しずつでも日常が取り戻せる事を願っています。



きじんげんとうしょう 鬼人幻燈抄
かどのへん 一葛野編
みなわ 水泡の日々

中西 モトオ 著 双葉社 ナ913.6

「行く所がないんならうちに来ないか？」妹の鈴音すずねに対する父親の暴力に耐えかねて、5つの頃に家を出た甚太。そこで声をかけてくれた、見知らぬ男元治もと治。

甚太は彼に連れられて、江戸から刀鍛冶かどの集落、葛野に移り住んだ。成長した甚太は巫女守り、鬼切役として葛野の平和を守っていたが、ある日村に遠見の鬼が現れる。その鬼が170年後の未来を語った。

大切にしていた巫女を妹に殺され、甚太は憎しみから鬼に変化する。

江戸時代から平成まで続く、鬼人となった甚太の旅はどうなるのでしょうか。

※続編が3冊刊行されています。



自炊のトリセツ —おいしいごはんの法則—

小田 真規子 著 池田書店 596



毎日のごはん…美味しく頂きたいですね。誰かに作ってもらうごはんはもちろん美味しいと思います。でも、自分でも美味しく作れたらもっと良いと思いませんか？この本は基本から応用までのレシピです。調味料も基本の物を使ってあり、シンプルな卵料理からスタートしています。

内容も分かりやすいですし、美味しそうな写真も沢山載っています。自作のディナーを楽しんでくださいね。

最後にこの本の素晴らしい点をもう一つ！この本は、ほぼ180度開きます。これってレシピ本には本当にありがたいです。

ある晴れた夏の朝

小手鞠 るい 著 偕成社 913.6



第二次世界大戦中、アメリカは敵国だった日本に原子爆弾を二回投下しました。

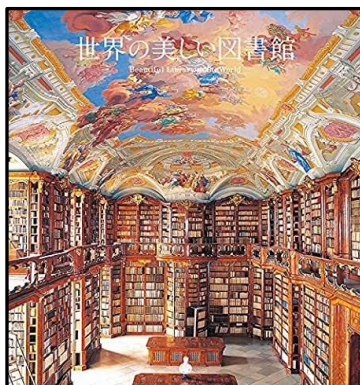
主人公のメイは日系人。高校二年生になる直前の夏休み、誘われて、原爆投下の否定派・肯定派の二手に分かれた公開討論会に参加することになりました。勝敗は観客たちによって投票されることになっています。

今のアメリカの若者たち8人が、それぞれの立場から語る内容とは。そして全4回の討論会の行く末は。

アメリカ在住の日本人作家による、アメリカの若い世代の視点で描かれた物語。

世界の美しい図書館

アフロ・アマナイメージズ 写真 パイ インターナショナル 012



ユネスコの世界遺産としても登録されている歴史的な図書館から最新鋭の名建築まで、100館以上の世界の図書館が掲載されている写真集です。

外観だけでなく、内部の豪華な美しさやユニークさ、ふしぎさ、そして歴史を感じる図書館が集まっています。知らない世界への扉を開く、おすすめのシリーズの一冊です。

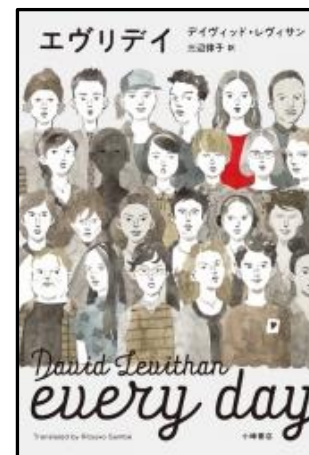
シリーズは、目を見張るような写真の数々が掲載され、本は小さくても充実した内容です。どれも一読する価値あり。

「世界の美しいステンドグラス」

「世界の美しいハチドリ」 他

エヴリデイ

デイヴィッド・レヴィサン 著/三辺 律子 訳 小峰書店 933.7



Aは16歳の少年。毎朝宿主の身体で目覚め、1日を過ごす。必ず年齢は自分と同じ16歳、でもその宿主が何処に住んでいるのか、どんな家庭環境なのか、性別は何かは、朝目覚めるまでは分からない。その身体にいるのは1日だけ。

自分の存在を宿主に気づかれないように、宿主の人生に影響を及ぼさないようにして生きてきた…。

そんな彼が1人の少女に恋をする。将来の話どころか明日の約束もできない。

彼と少女の恋の行方はどうなるのでしょうか。